

## 第2期厚木市消防力整備計画（案）に関する意見交換会について

政策等の議題(テーマ) の名称及び検討事項		第2期厚木市消防力整備計画(案)の策定に係る意見交換会	
開催日時		令和2年 11 月 10 日(火) 午後 7 時から午後 8 時 06 分まで	
開催場所		厚木市消防本部 3階 会議室	
出席者数		5人	
担当課	消防総務課	結果公開日	
会議の経過		1 開会 2 消防長あいさつ 3 計画(案)の概要説明 4 意見交換 5 閉会	
	質問・意見の概要	市の考え方	
1	現在の消防本部・市役所・三川合流点・清川村宮ヶ瀬湖の海拔を把握しているか。	海拔については、現在の消防本部、市役所周辺は約 20メートル、清川村の宮ヶ瀬湖周辺については約 290mと承知しています。	
2	大震災時に宮ヶ瀬湖が決壊した場合、消防本部として、どのように対応していくのか。	宮ヶ瀬湖の総貯水量は、約1億8千万トンと聞いているが、ダムが決壊した場合の対応までは想定していません。	
3	単位施策3に示されている「住宅防火対策の推進」について、幼児や小中学生の若い世代を対象としているが、具体的に何をを行ったのか。	幼稚園や保育園で防火教室を行い体験型として行っている。また、小中学生対象に夏休みの消防体験教室を行いました。	
4	昨年度1年間の救急車の現場到着時間の平均を教えてください。	現場到着平均時間は 8.4 分です。	
5	過去に救急要請した際には9分程度時間を要していたが、現場到着時間が早くなった要因を教えてください。	通信指令センターでは、119番通報をした発信地を表示するシステムを導入したことにより、出動までの時間短縮が図られました。	

6	<p>単位施策1では「消防団員の充実」とありますが、職員の充足率は国が示す基準を満たしているのか。満たさない場合には、第2期厚木市消防力整備計画でどのように実現させるのかを教えてください。</p>	<p>総務省消防庁が定める消防力の整備指針においては、基準消防力が 315 人に対して 253 人で 80.3%という状況です。</p> <p>今後、市役所新庁舎の建て替えの際には通信指令センターを含む本部機能を新庁舎に移転する計画となっており、消防署の機能維持を図るため、組織体制について見直しを検討する必要があると考えています。</p>
7	<p>単位施策1の「通信指令体制」について、専従化について教えてください。</p>	<p>現在、通信指令センターでは、2交代制で片班6名の職員が勤務しており、夜間については、厚木消防署から応援職員を充て運用しています。</p> <p>市役所新庁舎と通信指令を含めた消防本部機能の一体整備を進める際には、厚木消防署からの応援職員を充てることができないことから、通信指令業務の専従化について検討します。</p>

※ 市の考え方の表記について

実施機関の考え方を記述する場合の文体として、過去形で表記することはしないで、「です。」「ます。」の文体に統一すること。